

平成22年2月期 第3四半期決算短信

平成22年1月14日

上場会社名 セブンシーズ・ネットワークス株式会社
 コード番号 2338 URL <http://www.sstw.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長
 四半期報告書提出予定日 平成22年1月14日
 配当支払開始予定日 —

上場取引所 東

(氏名) 川嶋 誠
 (氏名) 村山 雅経

TEL 03-5225-9889

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年2月期第3四半期の連結業績(平成21年3月1日～平成21年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年2月期第3四半期	2,794	—	△129	—	△173	—	12	—
21年2月期第3四半期	752	△12.9	△53	—	△206	—	△210	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年2月期第3四半期	439.88	—
21年2月期第3四半期	△7,371.43	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年2月期第3四半期	3,808	2,091	40.8	54,645.84
21年2月期	2,082	1,569	75.4	55,000.54

(参考) 自己資本 22年2月期第3四半期 1,554百万円 21年2月期 1,569百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
22年2月期	—	0.00	—	—	—
22年2月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年2月期の連結業績予想(平成21年3月1日～平成22年2月28日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,410	382.4	90	—	47	—	142	—	4,986.83

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 有
新規 1社 (社名 株式会社ピーアール・ライフ) 除外 1社 (社名 DR Fortress,LLC)
(注)詳細は4ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
(注)詳細は4ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
- | | |
|-----------------|---|
| ① 会計基準等の改正に伴う変更 | 有 |
| ② ①以外の変更 | 無 |
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- | | | | | |
|----------------------|-------------|---------|-------------|---------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 22年2月期第3四半期 | 28,825株 | 21年2月期 | 28,825株 |
| ② 期末自己株式数 | 22年2月期第3四半期 | 384株 | 21年2月期 | 291株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 22年2月期第3四半期 | 28,475株 | 21年2月期第3四半期 | 28,580株 |

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

・ 定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、昨年来の世界的金融危機以降の急激な景気悪化に歯止めがかかりつつあるものの、依然として企業収益が悪化し、個人消費も減退するなど、引き続き厳しい状況で推移しました。

このような環境のもと、当社グループは新規取引先の開拓を図っておりましたが、安易に受注の拡大を優先するのではなく、慎重に案件を選別するように努めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間につきましては、売上高2,794百万円、営業損失129百万円となりました。経常損益につきましては、引き続き円高が進み続けた影響により為替差損が53百万円発生したため、経常損失173百万円となりました。四半期純損益につきましては、関係会社株式売却益を183百万円計上したことにより四半期純利益12百万円となりました。

事業区分別の売上高は、以下のとおりであります。

(システムソリューション事業)

当事業におきましては、受託開発が景況感の悪化により売上が縮小しておりますが、iPhoneアプリケーション開発代行によるダウンロード販売数が堅調に推移しております。その結果、売上高は256百万円、売上構成比は9.2%となりました。

(メディアソリューション事業)

当事業におきましては、株式会社ピーアール・ライフのもつ独創的な企画力、強力な営業力を活かしてまいりましたが、広告不況や、案件の選別により売上は縮小傾向であり、その結果、売上高は2,430百万円、売上構成比は87.0%となりました。

(データセンター事業)

当事業におきましては、第1四半期連結会計期間末において、連結の範囲から除外しております。売上高は107百万円、売上構成比は3.9%となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産・負債及び純資産の状況

平成21年5月11日付で子会社であったDR Fotress, LLCのユニットをセブンシーズホールディングス株式会社へ譲渡したことにより、資産が前連結会計年度比1,421百万円減少しております。また、同日付で株式会社ピーアール・ライフの株式をセブンシーズホールディングス株式会社から取得し、子会社化したことにより、資産が前連結会計年度比2,619百万円増加しております。

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて2,114百万円増加し、2,830百万円となりました。これは、現金及び預金が1,290百万円、関係会社短期貸付金が400百万円、受取手形及び売掛金が398百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて388百万円減少し、977百万円となりました。これは、長期貸付金が333百万円増加したものの有形固定資産が680百万円、のれんが263百万円減少したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて1,725百万円増加し、3,808百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて1,127百万円増加し、1,407百万円となりました。これは、

買掛金が421百万円、短期借入金が630百万円増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて76百万円増加し、308百万円となりました。これは、役員退職慰労引当金が298百万円増加したことなどによります。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて522百万円増加し、2,091百万円となりました。これは、少数株主持分が537百万円増加したことなどによります。

(2) キャッシュフローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べて296百万円増加し、601百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間の営業活動の結果、減少した資金は50百万円となりました。これは主に仕入債務の減少によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間の投資活動の結果、増加した資金は597百万円となりました。これは主に債権譲渡による収入によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間の財務活動の結果、減少した資金は253百万円となりました。これは主に短期借入金の返済によるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年2月期の連結業績予想につきましては、依然として厳しい経営環境が続くと思われませんが、新規ビジネスの伸長、費用の抑制を進めてまいります。また、為替動向は現時点では不透明なため、平成21年10月13日に「業績予想の修正および営業外費用計上に関するお知らせ」において公表いたしました業績予想からは変更ありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

連結除外：DR Fortress, LLC

前期末において当社の連結子会社であったDR Fortress, LLCは、平成21年5月11日付で当社の親会社であるセブンシーズホールディングス株式会社へ譲渡いたしました。

連結取得：株式会社ピーアール・ライフ

前期末において当社の親会社であるセブンシーズホールディングス株式会社の子会社であった株式会社ピーアール・ライフを、平成21年5月11日付で当社の連結子会社といたしました。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(簡便な会計処理)

① 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

② 法人税等ならびに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度以降に経営環境に著しい変化が生じておらず、かつ、一時差異等の発生状況に大幅な変動がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理)

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

1 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年11月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,578,665	288,612
受取手形及び売掛金	463,831	65,750
有価証券	—	17,051
たな卸資産	38,871	55,484
関係会社短期貸付金	600,000	200,000
その他	156,039	89,006
貸倒引当金	△6,841	—
流動資産合計	2,830,567	715,905
固定資産		
有形固定資産	38,729	719,530
無形固定資産		
のれん	375,440	638,463
その他	51,226	1,749
無形固定資産合計	426,667	640,213
投資その他の資産		
長期貸付金	333,555	—
その他	210,168	6,403
貸倒引当金	△31,652	—
投資その他の資産合計	512,072	6,403
固定資産合計	977,468	1,366,147
資産合計	3,808,036	2,082,053
負債の部		
流動負債		
買掛金	442,992	21,596
短期借入金	830,000	200,000
未払法人税等	5,340	—
賞与引当金	15,814	—
その他	113,404	58,910
流動負債合計	1,407,551	280,506
固定負債		
退職給付引当金	5,248	4,586
役員退職慰労引当金	298,067	—
その他	5,443	227,574
固定負債合計	308,759	232,161
負債合計	1,716,311	512,667

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年11月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	983,800	983,800
資本剰余金	774,915	774,915
利益剰余金	△144,166	△156,691
自己株式	△58,994	△55,781
株主資本合計	1,555,555	1,546,242
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△1,372	—
為替換算調整勘定	—	23,143
評価・換算差額等合計	△1,372	23,143
少数株主持分	537,542	—
純資産合計	2,091,724	1,569,385
負債純資産合計	3,808,036	2,082,053

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年11月30日)
売上高	2,794,781
売上原価	2,456,903
売上総利益	337,878
販売費及び一般管理費	467,365
営業損失(△)	△129,487
営業外収益	
受取利息	23,030
受取配当金	1,010
その他	6,025
営業外収益合計	30,067
営業外費用	
支払利息	19,227
為替差損	53,857
その他	1,279
営業外費用合計	74,364
経常損失(△)	△173,785
特別利益	
関係会社株式売却益	183,946
特別利益合計	183,946
特別損失	
固定資産除却損	47
特別損失合計	47
税金等調整前四半期純利益	10,114
法人税、住民税及び事業税	4,051
法人税等調整額	△2,369
法人税等合計	1,682
少数株主損失(△)	△4,094
四半期純利益	12,525

【第3四半期連結会計期間】

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間 (自平成21年9月1日 至平成21年11月30日)	
売上高	1,178,022
売上原価	1,054,622
売上総利益	123,399
販売費及び一般管理費	194,602
営業損失(△)	△71,202
営業外収益	
受取利息	11,121
受取配当金	98
その他	3,286
営業外収益合計	14,506
営業外費用	
支払利息	3,497
為替差損	25,679
その他	1,073
営業外費用合計	30,250
経常損失(△)	△86,946
税金等調整前四半期純損失(△)	△86,946
法人税、住民税及び事業税	△11,982
法人税等調整額	6,124
法人税等合計	△5,858
少数株主損失(△)	△15,382
四半期純損失(△)	△65,705

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年11月30日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	10,114
減価償却費	16,058
のれん償却額	62,226
為替差損益(△は益)	50,135
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,575
賞与引当金の増減額(△は減少)	2,022
退職給付引当金の増減額(△は減少)	662
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	9,065
受取利息及び受取配当金	△24,041
支払利息	19,227
関係会社株式売却損益(△は益)	△183,946
有形固定資産除売却損益(△は益)	47
売上債権の増減額(△は増加)	161,699
たな卸資産の増減額(△は増加)	16,612
仕入債務の増減額(△は減少)	△137,477
その他	△73,005
小計	△72,173
利息及び配当金の受取額	24,041
利息の支払額	△18,856
法人税等の還付額	17,884
法人税等の支払額	△932
営業活動によるキャッシュ・フロー	△50,037
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△100,955
定期預金の払戻による収入	53,688
有形固定資産の取得による支出	△3,016
関係会社株式の取得による支出	△195,819
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	101,412
債権譲渡による収入	841,301
短期貸付金の増減額(△は増加)	△100,000
貸付金の回収による収入	537
投資活動によるキャッシュ・フロー	597,148
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(△は減少)	△250,000
自己株式の取得による支出	△3,212
財務活動によるキャッシュ・フロー	△253,212
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,225
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	296,124
現金及び現金同等物の期首残高	305,664
現金及び現金同等物の四半期末残高	601,788

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

1 事業の種類別セグメント情報

当第3四半期連結会計期間(自 平成21年9月1日 至 平成21年11月30日)

	システムソリューション事業 (千円)	メディアソリューション事業 (千円)	計 (千円)	消去 又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する 売上高	105,395	1,072,626	1,178,022	—	1,178,022
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	105,395	1,072,626	1,178,022	—	1,178,022
営業利益 (又は営業損失△)	4,326	△44,089	△39,762	(31,439)	△71,202

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年3月1日 至 平成21年11月30日)

	システムソリューション事業 (千円)	メディアソリューション事業 (千円)	データセンター事業 (千円)	計 (千円)	消去 又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	256,671	2,430,267	107,843	2,794,781	—	2,794,781
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	256,671	2,430,267	107,843	2,794,781	—	2,794,781
営業利益 (又は営業損失△)	11,370	△55,074	14,777	△28,926	(100,561)	△129,487

(注) 1. 事業区分の方法

事業は、事業の種類類似性を考慮して区分しております。

2. 各事業区分の主要な役務提供内容

事業区分	主要サービス
システムソリューション事業	コンサルティング、システムインテグレーション ソフトウェア開発、ソフトウェアプロダクト販売
メディアソリューション事業	広告業務取扱いおよび広告表現に関する企画・制作
データセンター事業	データセンター運営

3. セグメント別資産の著しい金額の変動

当第1四半期連結会計期間において、当社の連結子会社であったDR Fortress, LLCのユニットを譲渡したことにより同社が行っていたデータセンター事業の資産が、前連結会計年度末比1,421,388千円減少しております。また株式会社ピーアール・ライフの株式を取得し、新たにメディアソリューション事業を新設したことにより、同事業の資産が前連結会計年度末比2,619,448千円増加しております。

(追加情報)

当第1四半期連結会計期間末に、メディアソリューション事業を行っている株式会社ピーアール・ライフを連結の範囲に含めたため、当該事業を新たな事業の種類別セグメントとしております。

2 所在地別セグメント情報

当第3四半期連結会計期間(自 平成21年9月1日 至 平成21年11月30日)

在外子会社及び重要な在外支店がないため、記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年3月1日 至 平成21年11月30日)

全セグメントの売上高の合計に占める日本の割合が、90%を超えるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

3 海外売上高

当第3四半期連結会計期間(自 平成21年9月1日 至 平成21年11月30日)

海外売上高がないため、該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年3月1日 至 平成21年11月30日)

海外売上高が連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

平成21年6月29日をもって会社法第448条第1項の規定に基づき、資本準備金の全額にあたる245,950千円を減少し、その他資本剰余金に振替えております。

「参考」

【前年同四半期にかかる財務諸表】

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年3月1日 至 平成20年11月30日)

		前第3四半期連結会計期間 (自 平成20年3月1日 至 平成20年11月30日)	
区分	金額(千円)		
I 売上高			752,132
II 売上原価			560,977
売上総利益			191,154
III 販売費及び一般管理費			245,101
営業損失			53,946
IV 営業外収益			
1 受取利息	5,184		
2 その他	1,466		6,651
V 営業外費用			
1 支払利息	34,581		
2 為替差損	124,919		
3 その他	22		159,523
経常喪失			206,818
VI 特別損失			
海外税金還付請求 否認損失	3,110		3,110
税金等調整前 第3四半期純損失			209,928
法人税、住民税 及び事業税	731		731
第3四半期純損失			210,660

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年3月1日 至 平成20年11月30日)

	前第3四半期連結会計期間 (自 平成20年3月1日 至 平成20年11月30日)
区分	金額(千円)
I 営業活動による キャッシュ・フロー	
1 税金等調整前 第3四半期純損失(△)	△209,928
2 減価償却費	44,395
3 のれん償却額	67,467
4 為替差損益(差益:△)	124,919
5 退職給付引当金の増減額(減少:△)	446
6 受取利息及び受取配当金	△5,184
7 支払利息	34,581
8 売上債権の増減額(増加:△)	80,902
9 たな卸資産の増減額(増加:△)	△39,304
10 仕入債務の増減額(減少:△)	△77,593
11 その他	22,022
小計	42,723
12 利息及び配当金の受取額	5,184
13 利息の支払額	△34,659
14 法人税等の還付額	94,279
15 法人税等の支払額	△950
営業活動によるキャッシュ・フロー	106,578
II 投資活動による キャッシュ・フロー	
1 有形固定資産の取得による支出	△97,823
2 無形固定資産の取得による支出	△206
3 貸付けによる支出	△200,000
4 その他	5
投資活動によるキャッシュ・フロー	△298,024
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
1 短期借入金の純増減額(減少:△)	100,000
2 自己株式の取得による支出	△1,791
財務活動によるキャッシュ・フロー	98,028
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△14,923
V 現金及び現金同等物の増減額 (減少:△)	△108,161
VI 現金及び現金同等物の期首残高	399,857
VII 現金及び現金同等物の 第3四半期末(期末)残高	291,695